

地域医療と人文学をつなぐ 教育の実際



孫大輔先生

鳥取大学医学部地域医療学講座 准教授



北村聖先生

公益社団法人地域医療振興協会 顧問

孫大輔(そん だいすけ)先生 プロフィール

2000年東京大学医学部卒業。腎臓内科、総合診療・家庭医療を専門として勤務した後、2012年より東京大学医学教育国際研究センター講師。2020年4月より鳥取大学医学部地域医療学講座所属。2024年1月、同地域医療学講座 准教授に就任。現在、地域医療に従事しながら学生・専攻医の教育にも携わる。

北村聖(きたむら きよし)先生 プロフィール

1978年東京大学医学部卒業、第三内科入局。検査部を経て、2002年東京大学医学教育国際協力研究センター教授。2017年国際医療福祉大学医学部長、2019年地域医療振興協会シニアアドバイザー。現在、同協会顧問。

自ら学んでもらう教育

北村聖 今日「月刊地域医学」の対談ということで、鳥取大学病院に孫大輔先生を訪問しました。孫先生と私は東京大学医学教育センターで10年近く一緒に仕事をしましたが、その中で、総合診療や地域医療について、孫先生からいろいろなことを教えていただきました。特に感激したのは、孫先生が東大の学生を連れて、銚子で「地

域診断」を実践し、それを発表されたことです。私はそこで、「地域診断とはこういうものなのか」と、目から鱗が落ちる思いをしました。それからカフェで市民と医療者が自由に対話する「みんなのカフェ」という取り組みをされていて、本当に行動力のある方だと思っていました。今日は「理想の卒前地域医療教育」というところの的を絞ってお話を伺いたいと思います。よろしくお祈りします。

孫大輔 今日、遠いところまでお越しいただき、ありがとうございます。よろしくお願ひします。

北村 まず、先生は今、鳥取大学で卒前の地域医療教育として、どのようなことをされているのか教えてください。

孫 4年生までの臨床実習前教育として、各学年に「基礎地域医療学」「臨床地域医療学」「症候学」などの必修授業があります。それに加えて、4年生には「地域医療体験実習」があります。これは文化人類学のエスノグラフィーを応用した参与観察を行うものです。さらに、5・6年生の臨床実習では「地域医療実習」があります。現在は「地域医療実習Ⅰ」と「地域医療実習Ⅱ」があり、Ⅰは全員が1週間、Ⅱは希望者を中心に一部の学生が4週間参加します。私はその指導を担当しています。

北村 6年間全体を通した地域医療教育の目標、あるいは到達コンピテンシーのようなものは決められているのですか。

孫 地域医療教育に特化したコンピテンシーは設定していませんが、数年前に「地域枠学生独自のコンピテンシーを作ろう」ということになり、講座内で話し合っ「7つのコンピテンシー」を設定しました。患者中心性、地域志向性、人間性、多様性、越境性、架橋性、グローバル性の7つです。

地域枠学生は、制度上の制約が多く、ある意味で縛られているとも言えます。だからこそ、その制限の中でも自分の興味や自発性を引き出し、自ら学んでいく方向性が必要ではないかと考えたのです。そこで、7つのコンピテンシーを軸にして、フィールドワークなどの課外カリキュラムを行い、レポートで振り返ってもらい取り組みを始めました。6年間のうちに7つす

べてを達成した学生には賞を贈っています。

北村 地域枠以外の学生にもそうしたコンピテンシーはあった方がいいですね。

孫 全学生については、モデル・コア・カリキュラムの中で一定のコンピテンシーが定められているため、地域医療教育としては、その中の該当部分に対応させて教えていく形になります。今ちょうど各科目とモデル・コアのコンピテンシーとの紐付けを進めているところです。

例えば、私たちが担当している「基礎地域医療学」や「臨床地域医療学」は、地域医療そのもののコンピテンシーに対応するだけでなく、プロフェッショナルリズムの領域、例えば全人的な教養や、不確実な状況において答えが出なくても考え続ける力などにもつながると考えており、私はそのあたりがとても大事だと思っています。

北村 先ほどのお話に出た文化人類学的手法を使う実習というのは、学生たちを地域に住まわせるようなイメージですか？

孫 地域に住まわせるわけではないのですが、まだ臨床実習が始まっていない4年生を病院へ送り出して「1日実習してきてください」と言うと、先生が言ったこと、やったことを記録するだけになりがちなのですね。そこで、文化人類学の「なぜ」と問う視点、つまり「当たり前を疑う」視点を持って現場に入ってもらって、フィールドノートをつけてもらっています。そうすることで、自分自身の常識を一步引いて見る「相対化」の視点や、医療の現場で当たり前とされていることをあえて疑う視点を持ってもらいたいと考えています。

北村 それはすごいですね。

孫 単に「先生の患者さんへの接し方が勉強になりました」という感想にとどまる学生もいます